請　願　文　書　表

（令和５年１１月１７日
第４回市議会定例会）

受理番号	請願第１号
受理年月日	令和５年１０月２７日
件　　名	安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願
請願の要旨	・高過ぎる国民健康保険料を引き下げること。 ・子供の均等割減免を18歳まで拡充すること。 ・収入が激減した世帯、生活困窮世帯が利用しやすい減免制度にすること。
紹介議員	酒井豊実、小黒啓子、北島定
請願者の住所、氏名	[redacted] 浜松・国民健康保険を良くする会 代表世話人　疋田朋広、堀内慶一　　ほか１９９７人
付託委員会	厚生保健委員会

安心して医療が受けられ、健康が守られるように
国民健康保険料の改善を求める請願



２０２３年１０月２７日

浜松市議会議長　戸田　誠　様

請願者　　住　所 [redacted]

団体名　浜松・国民健康保険を良くする会
代表世話人　疋田　朋広 [redacted]
堀内　慶一
他 ~~190~~ 1997 筆

紹介議員　北島　定 [redacted]　小黒　啓 [redacted]　酒井　豊実 [redacted]

【請願趣旨】

健康を維持し、元気に暮らせることは、市民共通の願いです。国民健康保険（国保）は、国が責任をもって財源を確保し、国民に必要な医療を給付する社会保障です。

無職者（年金者）・被用者（小企業）・自営業者その他が加入する国保は、低所得者が多数をしめ、高い保険料負担が生活を圧迫しています。

浜松市国保には９万８千世帯、１５万人余が加入しています。市民の声と運動が実り、合併以降初めてとなる国保料引下げが昨年度実現し、就学児未満の均等割も半額になりました。

しかし、浜松市の国保料は依然として政令市で一番高い（1 世帯平均）額です。高い保険料が払えず、滞納し医療が受けられない方も出ています。

浜松市の国民健康保険財政は依然黒字で、基金もあります。また、浜松市は一般財政も豊かであり、その一部を回せば、保険料の引き下げは可能です。

だれもが安心して医療を受けられるよう、以下の事項を請願します。

【請願事項】

一、　高すぎる国民健康保険料を引き下げてください。
一、　子どもの均等割減免を 18 才までに広げ、拡充してください。
一、　収入が激減した世帯、生活困窮世帯が利用しやすい減免制度にしてください。